

中学校で生活することの意義

人は年を重ねるほどに、生活の範囲を広げます。それとともに、家から遠く離れた人たちとの出会いも多くなります。例えば、小中学校では国母小・大国小の学区内を徒歩や自転車で生活して、その学区の人たちとの関りが主です。それが、高校では山梨県内の人たち、大学では日本のみならず海外にまで生活の範囲を広げる人もいます。どんな仕事に就いて生きていくかが現実的になってくると仕事に関係する人たちと協働するようになり、生活の範囲はその職によって変化します。

1月11日は成人の日でした。その前後に成人を祝う会が各市町村で行われました。(本年は分散型で実施されたり、中止になったりしました)この日は大学生であったり、就職したりした地元の仲間が小・中学校や高校の繋がりで交友を温め合います。私は自分の教え子たちに、成人式に、集まりたくなるような仲間であった欲しいと願い教師を続けてきました。互いを尊重しあい、思いやりと支え合いのある学校生活がこれをつくります。そして、母校とそれに関わってきた先生・保護者・地域の方々に敬うことのできる人に育つことも大切です。中学校で、地元の仲間との関りを一生の宝物にできるように生活して欲しいと思います。

上条中学校 校長 茅野賢一

少年老い易く学成り難し

「少年老い易く、学成り難し」について2学期の終業式で話をしました。その折に、テストの種類とその目的についてもふれました。テストはそのまま職業に就いてからの実力に関係するわけではありません。しかし、高校、大学の入学を決めたり、資格を取ったりするためにテストを受けなければならないことは予想以上に多いのです。そう考えると、テストで正解するために、それに合わせた練習をする必要があります。本当の学力を高めるには、大人としての人間力を向上させることなのですが、そのためにもテストにきちんと向かい合える人になることは重要です。若いうちはまだ先があると思って勉強に必死になれませんが、すぐに年月が過ぎて年をとり、何も学べないで終わってしまう人は多いのです。若いうちから勉学に励むことは大切です。

中学校で行われる試験に、定期テスト(中間・期末)、学力テスト(到達度テスト・校長会テスト)があります。

それぞれのテストを行う目的は異なります。定期テストは一定の期間の授業で行った内容がどの程度表現できるかを調べるものです。この結果は通信票に1~5段階の評定として表され、テストの範囲の内容にどう取り組んだかを含めて決めています。また、教科の様子を家庭に連絡するためにも用いています。定期テストは授業に一生懸命取り組むことで短時間に結果を向上させることができますから、気合を入れて取り組んでみると思わぬ結果が出ることもありますよ。

学力テストは、小学校の頃から学んできた内容について調べます。ですから持てる力を総動員してテストに取り組むことが求められます。受験の時の試験問題が学力テストと同じ内容になります。このテストは総合的なテキストを使って常時勉強に取り組むことで、緩やかに実力があがります。

学校での新型コロナウイルス感染症への対応

山梨県でも1月22日現在のべ875人の感染者を数えました。全国的に感染が広がっている今、いつ自分自身や身近な人たちに感染者が発生してもおかしくない状況を迎えています。国内の学校での感染例を調べますと、学校で新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した場合、「自分の子どもが濃厚接触者、接触者になったかどうか?」「感染者は誰か?」といった知ることのできないことへの心配や不安から、誹謗中傷に結びつく事案も散見されています。一方、保護者・地域皆様の立場からみると学校がどのように対応していて、濃厚接触者の認定等どのように進められているか見えないことがあるため、不安を感じることは確かです。実際に身近に発生した場合、冷静な対応が求められますから、関わる私たちの心の在り方は大切だと思います。どんな状況下でも、上条学区の保護者、地域、生徒、職員が協働できるようにご協力ください。

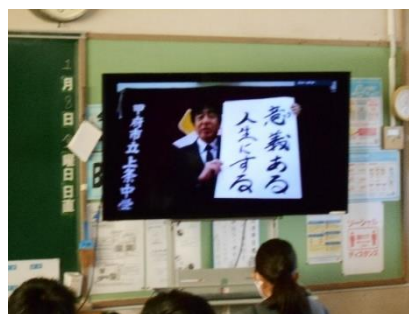
- ・生徒が在校中に、検査を受けていた生徒・職員の陽性が判明した場合は、授業を中止して下校になります。その際には、マメルメール等でお知らせし、生徒は原則自力で下校します。
- ・臨時休業になった場合は、全館消毒を行うとともに、保健所が濃厚接触者・接触者を特定します。その結果、検査が必要となったご家庭には学校から電話で連絡をします。
- ・学校の再開については、検査の進捗状況を踏まえてマメルメール等でお知らせします。

陽性者が判明した場合は、このような対応を想定していますのでご承知おきください。

「命と人権の尊重」に関わる言動が求められる場面です。今後とも、上条中学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

始業式

1月8日(金)
始業式を ZOOM で行いました。式の前に文化面での表彰を行いました。画面上での式にも大分慣れてきた様子です。



学校生徒会役員への任命

令和3年度の生徒会本部役員が生徒会長から示されました。コロナ禍の学校ですが、生徒の力で作り上げる活動の可能性は無限大です。

